

あなたは、自分の「名まえ」や「住所」を正しく使っているだろうか。

たとえば、カタカナをひらがなや漢字に変えたり、女の人の場合、正しい名まえの下に子をつけたり、名まえをスマートに変えて使っている、という人がありまう。

また、姓名判断でみてもらったら凶運だといわれたので別名を使っている、という人もいます。そのほか、変体かなでむずかしいのでひらがなを使っているという人もみられます。

このように、戸籍上の本名でない別名(通称)を使っている人が数多くあります。これはいろいろな事情から、本名を使わない場合があるからでしょう。

正しい名まえを使わないと……

ただ、困ることがあります。それは、市役所など官公庁やその他公的なところへの届け出や申請などに、つい習慣で別名を使ってしまうことです。

そういうとき、すぐその場で間違いがわかれば、もう一度書きなおして提出すれば済みますが、後になってわかった場合は書類の提出をしないおすことはもちろんのこと、めんどろな手続きをしなければなりません。



じゅうぶん気をつけないと、家族や同居人の名まえなど間違えて届けや申請に書いてしまうことが多くあります。こんなところに、目に見えない時間の浪費や他人に迷惑をかけるほか、ご本人にも不利益になることも少なくないようです。

なお、正しい理由があれば、名まえを変えることができます。家庭裁判所の家事部へご相談ください。家庭裁判所ではいつでも気軽に相談のれるよう気を配っています。「名まえ」や「住所」のことで不明なことがありましたら、市役所市民課窓口へお問い合わせください。(市民課)

住所の表わしかたについても正しい番地や住所番号を使わなかったばかりに、思わぬところで時間を無駄にしたり、それどころか財産の取得や処分などをする場合、障害になることがよくあります。また、公的なことだけに限らず、私事の場合でも、正しい住所・氏名を使わないうために、郵便物が遅れたり、届かなかったり、いろいろな意味での損失やたいせつな人に逢えなかったなどの悲しい思いをするようなことにもなりかねません。

世はまさにスピード時代です。「名まえ」や「住所」は、戸籍や住民基本台帳に届け出のとおり正しく使って、しごとを正しく早くし、生活のムダをなくすように心がけましょう。

正しい理由があれば
名まえの変更も……



写真
風物詩

秋 深 む

心配された大型台風も、日本をそれて遠く洋上に去り、いよいよ「秋深む」感じの今日この頃です。水澄み、空気澄む利根河原には野菊や女郎花をはじめ名も知れない秋草が、可憐な花を咲かせ、そぞろ散策の人々の眼をたのしませてくれています。

【利根川・大渡橋付近で】

広報の窓口

目の健康

〇…どうも本を読むと、すぐに疲れて目がかすんだり、頭や首スジが痛むという中年の人がふえてきました。まだ40代なのだからと「老眼」のことはあまり考えていないようですが、こうした症状の多くは、その考えていなかった老眼が、意外と早く現われるもので、正常な視力の人も42歳から45歳前後に起こってきます。

〇…老眼鏡といういいかたには抵抗を感じますが、「読書用めがね」とか「近用眼鏡」と割り切つていちど専門医にみてもらつて眼鏡をきめてもらいましょう。

〇…さて、日本は老眼とは別に世界的な近視国だともいわれています。近視の発生原因はいろいろありますが、その第一にあげられるのは目の酷使です。学校近視ということばもあるように、在学中に近視になる人が多いようです。

〇…10月10日を「目の愛護デー」と定めたのは、十を10と書いてまゆ毛と目の形に見たてたユーモラスな思いつきですが、目はわたくしたちの日常生活を送る上にどんなに大切な器官であるか説明するまでもありません。お互いに目の健康にはじゅうぶん気をつけたいものです。

成人学校第四期生募集

秋の夜長を有効に

開設20周年をむかえた前橋市成人学校の第4期生を募集します。秋の夜長を有効にお使いください。▽科目 家庭料理(生活に役立つ家庭料理の作り方)▽開設期間 10月21日から毎週2日 計18回(16時間)▽会場と講師 ①文化会場(本町二丁目19-3 文化服装学院)毎週火・木曜日。講師長岡節子さん。定員は50人。②養美会場(城東町一丁目2-3 養美服装専門学校)毎週火・金曜日。講師は斎藤昌子さん。定員50人。③白梅会場(本町一丁目16-2 白梅料理学院)毎週月・土曜日。講師は糸井ミヤさん。定員50人。④群馬会場(昭和町一丁目1-9 群馬服装専門学校)毎週火・金曜日。講師は斎藤妙子さん。定員45人。⑤クッキング会場(千代田町三丁目12-10 前橋クッキングスクール)毎週水・木曜日。講師は西川太郎さん。定員63人。▽受講資格 市内に在住・在勤する満十八歳以上の。学歴は問いませんが、在学中の人は除きます。▽申込方法 10月13日から受講手数料百円を添えて、午前8時30分から午後6時30分まで直接中央公民館へ申し込んでください。ただし定員になりしだい締め切ります。電話・郵便での申し込みは受け付けません。

10月の楽しいことえ
13日(月) 27日(月) 午後7時から9時まで、中央公民館洋室で参加は自由。

暮らしに役立つ
郵便貯金

暮らに役立つ
郵便貯金

明治八年創業以来九十余年になる郵便貯金が、町づくりに大きく役立っていることを紹介し、郵便貯金は、国の資金運用部を通じて日常の市民生活に密着の深い住宅・学校・病院の建設、道路の整備、農林・中小企業の育成に使われています。本市でも十九億三千万円の融資を受け、学校・病院・公共施設の建設、道路・水道の整備に使われています。

現在実施中の「住みよい郷土をつくる郵便貯金奨励運動」にぜひご協力ください。(前橋郵便局)

踏切注意!

警報ベルが鳴りだしたら渡らないで……前橋駅では、こしし五月、東部構内第二前橋踏切(五九四号線)を自動化し、通行するみなさんの安全をはかっています。最近、列車進行の警報ベルが鳴り出し、しや断機が降下しているのに交通ルールを無視して踏切りをわたる人を見受けられます。こうした通行はひじょうに危険ですから警報ベルが鳴りだしたら絶対におたらないでください。

資格試験

水道給水装置工事
責任技術者・配管工
【責任技術者試験】
①受験資格 ①学校教育法による高等学校・旧中学校令による中学校またはこれと同等以上の学校で土木科またはこれに相当する課程を修めて卒業した後、引き続き二年以上水道給水装置工事に従事した経験のある人。②水道事業を営営する地方公共団体において引き続き五年以上水道給水装置工事に従事した経験のある人。③引き続き七年以上水道給水装置工事に従事した経験のある人。
【配管工実技試験】
①試験日と場所 十月二十四日水道会館。②受験費用 二千円(ただし三百円は当日持参、千七百円は試験材料代として受け付けの際に徴収します)
【申込先】 市水道局総務課企画労務係(水道会館三階)
【申込期間】 十月七日から十一日までの執務時間中。

秋の交通安全運動
10月6～15日

スローガン
交通法規を守る
ゆずり合いと親切
細心の注意

犬の登録と
狂犬病予防注射



犬の登録と狂犬病予防注射を次のとおり行ないます。手数料一頭につき、五百五十円(登録手数料三百円・予防注射手数料百九十円・注射済票六十円)と印かんを持参ください。

(前橋保健所)

10月13日 南橋公民館・川原町公民館(午前) 田口町公民館・飛石橋公民館(午後) 10月14日 芳賀公民館・鳥取町公民館(午前) 10月15日 三保町事務所・桂賀公民館(午前) 堤町公民館(午後) 10月16日 江木上電報所(午後) 10月17日 野中町公民館・永明公民館(午前) 養行寺・朝日町第一公民館(午後) 10月17日 天川大島愛宕神社・駒形町公民館(午前) 上北公民館・南町三丁目公民館(午後) 10月20日 三井町八幡様・下川公民館(午前) 亀里町公民館・力丸町公民館(午後) 10月21日 文京町公民館(午後) 10月21日 文京町公民館・上朝倉公民館・後閑町公民館(午後) 10月22日 総社公民館・清里公民館(午前) 高井町公民館・旧37岩神公民館(午後) 10月23日 元総社公民館(午後) 10月23日 元総社公民館・大友町公民館(午前) 江町公民館・鳥羽町東部公民館(午後) 10月24日 古市町公民館・東公民館(午前) 上新田町公民館・中石倉公民館(午後) 10月27日 若宮町三丁目飯玉神社・若宮町一丁目寄居稲荷(午前) 北代田公民館・旧萩町公民館(午後) 10月28日 文京町四丁目八坂神社・紅雲町一丁目巖島神社(午前) 前橋駅前西児童公園・住吉町一丁目橋林寺(午後) 10月29日 小屋原公民館・諏訪神社(午前) 下増田町公民館・前橋保健所(午後) 10月30日 城南支所・上細井公民館(午前) 西大室公会堂(午後) 10月31日 荒子神社(午前) 富田神社(午後) 〇…時間は午前10時から12時まで、午後1時から3時までです。

募集

競輪場臨時従事員

競輪場では、次のとおり臨時従事員を募集しています。

□警備員 五十歳までの男子
□女子従事員 四十五歳までの方。

▼勤務時間 男子 午前九時から午後五時ごろまで。女子 午前十時三十分から午後四時三十分ごろまで。

▼日給 男子 一、一〇〇円
女子 六五〇円

▼手当 繁忙手当・皆勤手当及び記録賞と夏期・年末手当等があります。

▲繁忙手当の支給基準 一日の売上額が六千円以上のとき、二百円。八千円以上のとき、二百円。一億円以上のとき、四百円。

▼面接日時と場所 十月十五日午後一時競輪場で行ないます

○希望の方は、十月十四日までに履歴書を事業課(前橋市大手町三丁目十五・十五競輪場内)へ提出して、面接日時においでください。



あなたかいこころ

□雑誌十七冊 大手町一丁目二一六、池田せい子さんから、しるがね学園へ。

□ビニール製図書携帯バッグ三千個 大手町二丁目農林中央金庫前橋事務所から市立図書館へ

お知らせコーナー



合同行政相談

10月15日前まで

群馬行政監察局では、10月15日午前10時から午後4時まで、前三百貨店6階で「合同行政相談所」を開きます。相談に当たる人は群馬行政監察局担当者始め大岡・藤井・並木各行政相談員と市内各行政機関の相談員です。

役所のことで苦情のある人、お困りの方は、どんな小さなことでも、お気軽にご相談ください。

■10月の青少年相談

2日・9日・16日・23日・30日の午後1時から4時まで。中央公民館相談室で。

■定期巡回内職相談 毎週火曜日(東公民館)毎週木曜日(市母子福祉センター)時間は午前10時から午後3時まで。内職をしたい人、内職を出したい人はどうぞ。

■心配ごと相談 10月3日・17日・24日・31日の4回、毎週金曜日午後1時から、住吉町二丁目5の24、前橋母子福祉センターで。

前橋市スポーツ教室

アイス・スケートコース

スケート愛好の市民のみなさんを対象に、初心者のアイス・スケートコースを開きます。ふるってご参加を。

日と会場 第1回=11月1日 第2回=11月8日 第3回=11月15日 時間はいずれも午後5時~8時。会場は高崎スケートセンター。

参加資格は市内に在住・在勤・在学者。前橋スケートクラブ指導員によって、基本滑走技術の理論と実技を指導します。申し込みは10月23日(木)までに市教育委員会体育課または市内運動具店へ。所定の申込用紙に記入し、コース券をお受けください。

市民星の会

10月11・12日赤城山で

10月11・12日(1泊2日)赤城山(赤城林間学校泊り)で市民星の会をひらきます。会費455円(宿泊・食費含む)を、当日会場へ払込むこと申し込みは市教委体育課へ。定員100人で締め切り。講師は井田益雄・石原桂さん。当日集合場所は11日午後3時までに赤城林間学校へ。

赤とんぼ飛ぶ敷島公園の

老人福祉センターへどうぞ

老人のいこいの場として、昨年敷島公園の一角の松林に囲まれた景勝の地に「前橋市老人福祉センター」が建てられ、たいへん好評をいただいています。まだご存じでない方は、ぜひ一度ご利用になり静かな環境の中で一日を楽しく過ごしてください。

付近一帯は赤とんぼが飛び交い秋色が漂っています。なお、このセンターは、お年寄りの施設ではありませんが、当日の入所人員にゆとりがある場合は、一般の方も利用できますのであらかじめ電話等でお問い合わせください。



□場所 敷島公園の東北端

□交通 バス(東武・群馬)で敷島公園行終点下車。徒歩13分。

□利用料 老人・こども：百円 一般：五十円

○なお、団体割引として十五人以上の場合、老人・こども(九十円)一般(百三十円)となります。

寝たきりの

老人実態調査

年齢六十五歳以上の、寝たきりのお年寄りが、市内に三百人

力をおねがいします。



国民たすけあい

赤い羽根募金に協力を

ことしも10月1日から赤い羽根共同募金が始まります。この世の中から不幸な人をなくし、みんながしあわせであるようにとねがいをこめて、戸別募金・職域募金・街頭募金が行なわれます。みなさんのあたたかい協力をおねがいいたします。

市内へ就職を
すすめる標語

入賞者発表

市と前橋職業安定協会主催による市内中学生・高校生対象の「市内へ就職をすすめる標語」の入賞者は次のとおりでした。

▽中学校の部 1等 学友友選 ぼう市内のいい職場 六中・小畑浩二 2等 荒砥中・関口順子 3等 元総社中・新井典男
▽高校の部 1等 23等 該当者なし 佳作 群馬女子短大付属 高校・塚本悦子さんほか三名

10月10日のゴミ収集

十月十日(体育の日)は祝日のためゴミ収集を休みます。この日収集日にあたる地域で、次のとおり収集日を変更して行ないますので、お含みのうえ協力ください。

10月8日 国領町一・二丁目
10月9日 南町で旧42・43前代田町および旧市之坪町
10月11日 岩神町一・二・三・四丁目

明年からの
成人祝該当者

学令区分になります

本市では今まで暦年区分で成人祝を実施してきましたが、次回からは学齢区分に変更します。そこでとりあえず、移行段階として明年1月15日の成人祝は昭和25年1月1日から昭和25年4月1日の間に生まれた人が対象となりますのでご了承ください。くわしい問い合わせは市教委社会教育課(電話24局1111内線318)へ。

伝説とその付近

12

満開塚と東部バイパス

この一日に西片貝町の「前橋ネ」もと。さらに斎藤さんは「わたしども公園」が、新しく完成しました。この公園から百メートルと離れていないところに、かく遊びまわって、雪が降ったときなど竹スキーを持って行き、よくすべったものでした。

西片貝町の斎藤義雄さんは、次のように話してくれました。「この満開さま(土地の人たちはマンケンさまと呼んでいますが、徳川三代将軍のころ、この地方に悪病が流行しました。たまたま修行のためここを通りかかった満開上人は、その苦しみを見かね、人の難を救おうとみずから穴を掘り、その中にこもりました。二本の竹筒を地上に出し、一本は息をするため、一本は水を呑むため、土中で鐘をたたき、念仏を唱えること二十一日間、ついに永眠されたということです。」



このことによつて多くの人が救われ、世人これをあがめてここに満開塚として祀ったといふことです。東西十五メートル、南北十メートル、高さ三メートルほどの塚だったといふます。

この塚の上には、満開上人の石碑と、これを覆うように覆の木がありました。この覆の木は子ども三人がやと抱えられるほどの大木だったそうです。「むかしの人、ここを通るとき、かならず下駄(げた)をぬいで三メートルほど、はだしで歩いたものです。そういえば、この満開さまは、虫歯の神様でもありましたから、こんな意味もあったのでしょうか」

【写真はなつかしい当時の満開塚】